

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分  
 【発行日】平成30年11月1日 (2018.11.1)

【公表番号】特表2017-539002(P2017-539002A)  
 【公表日】平成29年12月28日 (2017.12.28)  
 【年通号数】公開・登録公報2017-050  
 【出願番号】特願2017-523995(P2017-523995)  
 【国際特許分類】

G 0 6 F 3/041 (2006.01)

G 0 6 F 3/02 (2006.01)

【 F I 】

G 0 6 F 3/041 4 6 0

G 0 6 F 3/02 E

【手続補正書】  
 【提出日】平成30年9月21日 (2018.9.21)  
 【手続補正 1】  
 【補正対象書類名】特許請求の範囲  
 【補正対象項目名】全文  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】  
 【特許請求の範囲】  
 【請求項 1】

ベゼル部分を含むシャーシと；

前記ベゼル部分に隣接して前記シャーシ内にマウントされ、センサ基板及びスイッチを含むタッチ入力デバイスと；

前記センサ基板上にラミネートされ、かつ前記ベゼル部分上に少なくとも部分的にラミネートされるファブリック層であって、前記センサ基板上の当該ファブリック層とのタッチインタラクションに 응답して前記タッチ入力デバイスによりタッチ入力を受け取り可能であるように、前記センサ基板を覆う当該ファブリック層の少なくとも一部分は、前記ベゼル部分を覆う当該ファブリック層の部分より薄く、前記タッチ入力デバイスは、閾値力を超える前記センサ基板上の前記ファブリック層とのタッチインタラクションにより、前記スイッチにクリック入力イベントを生成させ、前記閾値力を超えない前記センサ基板上の前記ファブリック層とのタッチインタラクションにより、前記センサ基板にタッチ入力イベントを生成させるように構成される、前記ファブリック層と；

を具備する、装置。

【請求項 2】

当該装置は、コンピューティングデバイスに動作可能に取り付けられる入力デバイスを備える、

請求項 1 に記載の装置。

【請求項 3】

当該装置は、ウェアラブルデバイスを備える、

請求項 1 に記載の装置。

【請求項 4】

前記タッチ入力デバイスは、前記閾値力を超える前記センサ基板上の前記ファブリック層とのタッチインタラクションが可聴クリックを引き起こすように構成される、

請求項 1 に記載の装置。

【請求項 5】

前記ファブリック層は、前記センサ基板を部分的に覆う接着層を介して前記センサ基板

上にラミネートされる、  
請求項 1 に記載の装置。

【請求項 6】

前記ファブリック層は、  
接着層のエッジと前記シャーシの隣接エッジとの間にギャップが存在すること、あるいは

前記接着層の周囲の少なくとも一部が、前記接着層の内側部分よりも薄いこと、  
のうちの少なくとも一方に該当するように、前記センサ基板を少なくとも部分的に覆う  
前記接着層を介して、前記センサ基板上にラミネートされる、  
請求項 1 に記載の装置。

【請求項 7】

前記センサ基板を覆う前記ファブリック層の少なくとも一部分は、前記ベゼル部分を覆う  
前記ファブリック層の 1 つ以上の表面部分とは異なるようにテクスチャが付けられた入力面を含む、  
請求項 1 に記載の装置。

【請求項 8】

シャーシと；  
前記シャーシの外面上又はその中にマウントされるタッチ入力センサと；  
前記シャーシの外面の一部を表すベゼル領域と；  
閾値力を超える前記タッチ入力センサ上のファブリック層とのタッチインタラクションが、  
前記タッチ入力センサにクリックイベントを生成させるよう、前記ベゼル領域及び前記タッチ入力センサに少なくとも部分的にラミネートされるファブリック層であって、前記タッチ入力センサを覆う当該ファブリック層の少なくとも一部分は、前記ベゼル領域を覆う当該ファブリック層の 1 つ以上の表面部分とは異なるようにテクスチャが付けられた入力面を含む、前記ファブリック層と；  
を具備する、入力デバイス。

【請求項 9】

前記タッチ入力センサは、前記ファブリック層が少なくとも部分的にラミネートされるセンサ基板を含み、  
前記センサ基板は、前記閾値力を超えない前記タッチ入力センサ上の前記ファブリック層とのタッチインタラクションに  
応答して、タッチ入力イベントを生成させるように構成される、  
請求項 8 に記載の入力デバイス。

【請求項 10】

前記ファブリック層は、  
接着層のエッジと前記ベゼル領域の隣接エッジとの間にギャップが存在すること、あるいは

前記接着層の周囲の少なくとも一部が、前記接着層の内側部分よりも薄いこと、  
のうちの少なくとも一方に該当するように、前記タッチ入力センサを少なくとも部分的に覆う  
前記接着層を介して、前記タッチ入力センサにラミネートされる、  
請求項 8 に記載の入力デバイス。

【請求項 11】

前記タッチ入力センサはセンサ基板を含み、前記タッチ入力センサは、前記閾値力を超える前記センサ基板上の前記ファブリック層とのタッチインタラクションが可聴クリックを引き起こすように構成される、  
請求項 8 に記載の入力デバイス。

【請求項 12】

当該入力デバイスは、コンピューティングデバイスと通信可能に結合され、かつ結合解除されるように構成される、外部周辺デバイスを備える、  
請求項 8 に記載の入力デバイス。

【請求項 13】

前記タッチ入力センサはセンサ基板を含み、前記ファブリック層の少なくとも一部分は、前記センサ基板を覆い、前記ベゼル領域を覆う前記ファブリック層の1つ以上の部分よりも薄い、

請求項8に記載の入力デバイス。

【請求項14】

ベゼル領域によって囲まれるマウンティングキャビティを含むシャーシと；

前記マウンティングキャビティ内に移動可能にマウントされるタッチ入力デバイスであって、センサ基板とセンサ回路とスイッチとを含む、前記タッチ入力デバイスと；

閾値力を超える前記センサ基板を覆うファブリック層とのタッチインタラクションにより、前記センサ基板及び前記センサ回路を前記マウンティングキャビティ内に移動させ、前記スイッチを作動させてクリックイベントを生成させるように、少なくとも部分的に前記ベゼル領域にラミネートされ、かつ前記センサ基板を覆うファブリック層であって、該ファブリック層は、

接着層のエッジと前記シャーシの隣接エッジとの間にギャップが存在すること、あるいは

前記接着層の周囲の少なくとも一部が、前記接着層の内側部分よりも薄いこと、

のうちの少なくとも一方に該当するように、前記接着層を介して、少なくとも部分的に前記ベゼル領域にラミネートされる、前記ファブリック層と；

を具備する、装置。